

平成19年3月期 中間決算短信(連結)

平成18年10月31日

上場会社名 山喜株式会社

上場取引所 大
本社所在都道府県 大阪府

コード番号 3598

(URL http://www.e-yamaki.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏 名 宮本 恵史

問合せ先責任者 役職名 取締役 管理部門長
氏 名 小林 淳

TEL (06) 6764 - 2211(代表)

決算取締役会開催日 平成18年10月31日

米国会計基準採用の有無 無

1. 18年9月中間期の連結業績(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(1) 連結経営成績

(百万円未満切捨)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|----------|--------|---------|------|----------|------|----------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 18年9月中間期 | 8,831 | (8.1) | 142 | (39.7) | 162 | (35.9) |
| 17年9月中間期 | 8,169 | (0.4) | 236 | (27.4) | 253 | (95.9) |
| 18年3月期 | 15,882 | | 170 | | 241 | |

| | 中間(当期)純利益 | | 1株当たり 中間(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益 | |
|----------|-----------|----------|--------------------|----|---------------------------|---|
| | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 18年9月中間期 | 123 | (2.1) | 15 | 37 | - | - |
| 17年9月中間期 | 126 | (10.0) | 15 | 71 | - | - |
| 18年3月期 | 129 | | 16 | 16 | - | - |

(注) 持分法投資損益 該当事項はありません。

期中平均株式数(連結) 18年9月中間期 8,034,819株 17年9月中間期 8,035,112株 18年3月期 8,034,986株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり 純資産 | |
|----------|--------|-------|--------|--------------|----|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 18年9月中間期 | 15,846 | 6,919 | 43.3 | 861 | 23 |
| 17年9月中間期 | 15,020 | 6,737 | 44.9 | 838 | 51 |
| 18年3月期 | 15,200 | 6,793 | 44.7 | 845 | 54 |

(注) 期末発行済株式数(連結) 18年9月中間期 8,034,799株 17年9月中間期 8,034,931株 18年3月期 8,034,859株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 18年9月中間期 | 437 | 175 | 498 | 472 |
| 17年9月中間期 | 952 | 60 | 706 | 597 |
| 18年3月期 | 1,136 | 148 | 728 | 700 |

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 7社 持分法適用非連結子会社数 無 持分法適用関連会社数 無

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結 (新規) 無 (除外) 無 持分法 (新規) 無 (除外) 無

2. 19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 通期 | 16,500 | 160 | 120 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 14円 94銭

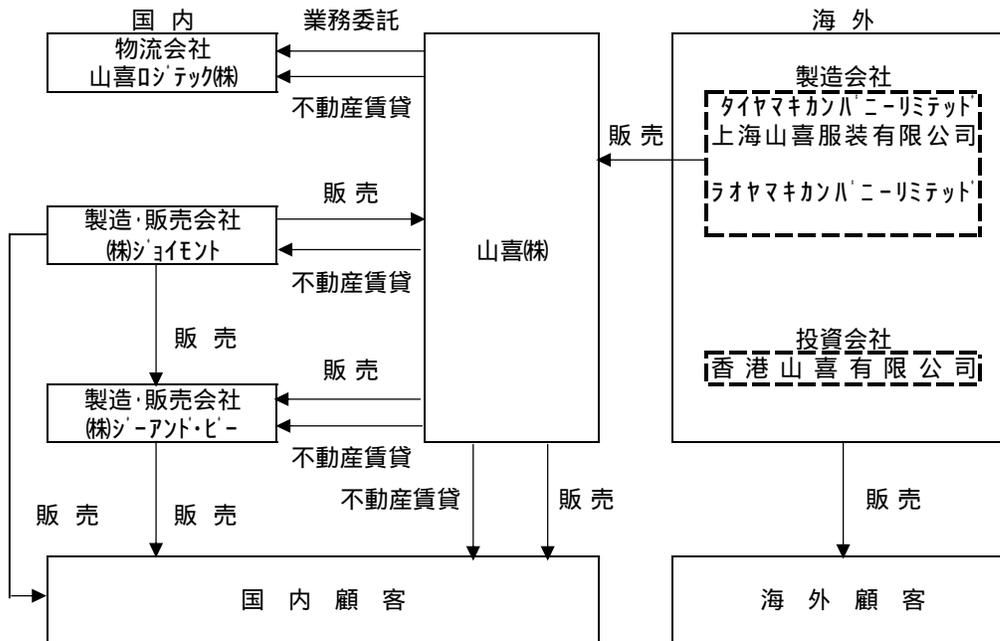
上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料4ページをご参照下さい。

1. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社、子会社7社で構成され、ドレスシャツ及びカジュアルの製造販売を主な内容とし、更に不動産賃貸業を営んでおります。

連結子会社

株式会社ジョイメント
株式会社ジ-アンド-ビー
山喜ロジテック株式会社
香港山喜有限公司
上海山喜服装有限公司
タイマキカンパニーリミテッド
ラオヤマキカンパニーリミテッド



2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社グループは、創業以来「最大の企業たらんより最良の企業たれ」を社是とし、豊かな感性と大胆な発想によって時代の変化に対応した様々なシャツ・ファッションを提案し、生活文化の向上に寄与することを基本理念としております。また、「株主・顧客・社員・取引先から信頼される企業」を行動指針とし、収益の向上とともに共存共栄を図ってまいります。

(2) 利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要政策として位置づけており、今後とも効率的な業務運営による収益力の向上、財務体質の強化を図り、長期的な経営基盤の安定に努めるとともに、業績を勘案しながら利益還元をめざしていく方針であります。

(3) 投資単位の引下げに関する基本方針

投資家層の拡大、株式の流動化推進は当社にとりまして資本政策上の重要課題であり、投資単位の引下げにつきましては、株式市場活性化のための有効な施策の一つであると認識しております。

このため、平成17年7月に、単元株を1,000株から100株に引下げを行いました。このほかの対策は、今後の株価の推移等を見ながら検討してまいります。

(4)目標とする経営指標

当社グループは、高収益体質の実現に向けて中期経営計画を策定しており、株主資本の効率化を追求した経営を重視する観点から、株主資本利益率5%以上を目標としております。

(5)中長期的なグループ経営戦略

近年の急激な商品動向の変化、消費環境の改善などの事業環境の変化に対応し、更なる企業競争力、企業体力強化を図るべく下記の項目を重点に経営を推進してまいります。

- 商品企画力強化、生産管理機能強化による売上拡大
- 海外生産体制の増強による高付加価値化、コスト競争力強化
- グループ内組織改革、業務改革による経費削減
- 在庫の更なる圧縮による財務体質の強化
- 人事制度の見直しによる組織の活性化

(6)会社の対応すべき課題

ドレスシャツを主力とする当社商品の売上構成に起因する傾向として、上半期と下半期の売上の差が大きく特に第3四半期の売上向上が課題となっております。

今後とも、カジュアルウェアにおいて、アウターの充実等によるトータル化を推進し、その販売を拡大することによって、第3四半期を中心とする下半期の売上拡大を図って参ります。

原副資材の価格上昇や為替の変動等に起因する原価の上昇、並びに中国における人件費の上昇等による将来的なコスト上昇に備える必要性を認識しております。

このため、ドレスシャツ生産におきましては、すでにタイ、ラオス、バングラディッシュ等に生産拠点を分散しておりますが、引き続きカジュアルウェアも含めた生産拠点の拡充、素材調達が多様化等を推進し、コスト対応力を高めて、収益体質の維持・強化を図ります。

(7)親会社等に関する事項

当社は親会社等を有しておりませんので、該当する事項はありません。

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当期の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、景気回復基調が定着し、個人消費も堅調に推移しているものの、原油を初めとする原材料価格の上昇、円安傾向の継続による製品輸入価格の上昇により、国内販売製品の原価及び経費の上昇圧力が一層強まっております。

このような状況のもと当社グループは、ドレスシャツ部門におきましては、クールビズによる消費者の嗜好の変化に対応し、定番商品のファッション性の向上やトレンド商品の開発販売に注力した結果、売上高は前年同期比3億61百万円増の61億32百万円となりました。クールビズがもたらしたお客様のシャツに対する嗜好の変化、景気回復による小売価格の上昇により、ドレスシャツ部門においては、初夏における天候不順等のマイナス要因はあったものの、販売単価の上昇も寄与し、売上を伸ばすことができました。カジュアル部門におきましては、トップストータル化の進展により、アウター等、シャツ以外のアイテムにおいてもお客様のご評価をいただくことができるようになってまいりました。春夏物の店頭売上の中でも、お得意様におけるシェアを確保し、売上高は前年同期比2億81百万円増の24億59百万円となりました。レディースシャツ部門におきましては、統一したテイストによる商品開発が奏功し、継続的なお取引が拡大してきております。売上高は前年同期比19百万円増の2億23百万円となりましたが、さらなるお取引先の拡大、成長を目指してまいります。

生産部門におきましては、旺盛な国内需要に対応するため新設したラオス工場が1月より稼働、タイ工場も設備増強が9月に完成し、直営工場の大幅な生産能力増強が実現しておりますが、ラオスにおいては、品質重視の観点で工場の立ち上げを進めている結果、今期の生産効率が他工場に比べてまだ低い上、両工場稼働に伴う初期の負担増、経費増のため、当中間期においては海外生産部門収支が一時的に赤字となりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は、前年同期比6億61百万円(8.1%)増の88億31百万円となりましたが、損益面では、円安、原材料高による製品原価上昇等により、経常利益は前年同期比91百万円(35.9%)減の1億62百万円となりました。昨年計上した減損損失等特別損失が大幅に減少した結果、当中間純利益は前年同期比2百万円(2.1%)減の1億23百万円となりました。

また、上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

事業の種類別セグメントの業績

(シャツ製造販売事業)

販売好調により、売上高は88億14百万円で、前年同期比6億61百万円(8.1%)の増収となりましたが、原価高、海外法人の採算性低下により、営業利益は前年同期比95百万円(41.1%)減の1億36百万円となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は前年同期比1.0%増の16百万円となり、営業利益は賃貸原価の低下により2百万円(60.0%)増の5百万円となりました。

事業の所在地別セグメントの業績

(日本)

シャツ販売の好調により、売上高は前年同期比5億20百万円(6.7%)増の83億44百万円となりましたが、上述の理由から営業利益は前年同期比48百万円(25.3%)減の1億42百万円となりました。

(アジア)

グループ外からの受注増により、売上高は前年同期比98百万円(6.6%)増の15億89百万円となりましたが、上述の理由より、32百万円の営業赤字となりました。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、売上は好調に推移すると見込むものの、円安、原料高などの原価上昇をもたらす外部要因は継続するものと予測しております。

このような状況を受け、ドレスシャツにおいては、より付加価値の高い商品の開発・販売を進め粗利益の拡大を図ります。カジュアルウェアに関しては、アウター等の拡大など更なるトータル化を一層推進し、販売単価のアップを図ってまいります。

海外の生産拠点については、納期、生産量の適正割り当てを図るとともに、ラオス工場については、早期の生産効率の向上を図ってまいります。

このような取り組みを行い、通期業績予想は、売上高165億円、経常利益1億60百万円、当期純利益1億20百万円の見込みです。

(2) 財政状態

当中間連結会計期間末の財政状態は、総資産は158億46百万円で、受取手形及び売掛金の増加等によって、前連結会計年度末比6億45百万円(4.2%)の増加となりました。

純資産は中間純利益1億23百万円を計上したこと等により、69億19百万円となり、前連結会計年度末の自己資本に少数株主持分を加算した額より66百万円の増加となりました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローの収入がありましたが、借入金の返済に努め、財務体質の改善を図った結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末比2億27百万円減少し4億72百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益1億29百万円、仕入債務の増加10億38百万円、たな卸資産の減少73百万円等の収入があり、また、売上債権の増加5億18百万円等の支出の結果、4億37百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却収入24百万円等がありましたが、有形固定資産の取得2億円等で1億75百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減少額4億65百万円、配当金支払32百万円等の支出の結果、4億98百万円の支出となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

| | 平成16年9月期 | 平成17年3月期 | 平成17年9月期 | 平成18年3月期 | 平成18年9月期 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 | 43.2% | 44.5% | 44.9% | 44.7% | 43.3% |
| 時価ベースの自己資本比率 | 9.9% | 15.5% | 18.5% | 22.7% | 18.3% |
| 債務償還年数 | 4.7年 | 8.1年 | 2.2年 | 3.6年 | 4.2年 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 8.8 | 5.4 | 19.1 | 12.4 | 10.6 |

(注) 自己資本比率 ... 自己資本 ÷ 総資産

時価ベースの自己資本比率 ... 株式時価総額 ÷ 総資産

債務償還年数 ... 有利子負債 ÷ 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ ... 営業キャッシュ・フロー ÷ 利払い

1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値より算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

債務償還年数の中間期での計算は、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため2倍にしております。

(3) 事業等のリスク

当社グループは、主に紳士用ドレスシャツの製造・販売を行っております。当社グループの業績につきましては、個人消費の動向および冷夏・暖冬等の天候不順による影響を受ける可能性があります。

なお、カジュアルウエアのアウトター類の販売や高付加価値商品の開発等商品の多様化を通じて季節動向に左右されにくい収益構造を築くよう努力しております。

4 - 1 . 比較中間連結貸借対照表

(単位:千円 千円未満切捨)

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在) | | 前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日現在) | | 前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在) | |
|-----------------|----|------------------------------|-------|------------------------------|-------|----------------------------|-------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| (資産の部) | | | % | | % | | % |
| 流動資産 | | 10,310,003 | 65.1 | 9,548,266 | 63.6 | 9,591,248 | 63.1 |
| 現金及び預金 | | 973,036 | | 1,098,263 | | 1,200,818 | |
| 受取手形及び売掛金 | | 4,030,989 | | 3,416,323 | | 3,509,112 | |
| たな卸資産 | | 4,486,935 | | 4,603,143 | | 4,555,266 | |
| その他の金 | | 820,731 | | 434,146 | | 327,320 | |
| 貸倒引当金 | | 1,690 | | 3,610 | | 1,270 | |
| 固定資産 | | 5,535,695 | 34.9 | 5,470,798 | 36.4 | 5,599,827 | 36.8 |
| 有形固定資産 | | 4,735,632 | 29.9 | 4,635,921 | 30.9 | 4,726,899 | 31.1 |
| 建物及び構築物 | | 2,106,241 | | 2,173,615 | | 2,108,604 | |
| 機械装置及び運搬具 | | 303,279 | | 193,549 | | 225,371 | |
| 土地 | | 2,191,945 | | 2,171,636 | | 2,191,997 | |
| 建設仮勘定 | | 38,287 | | - | | 116,177 | |
| その他の | | 95,878 | | 97,120 | | 84,748 | |
| 無形固定資産 | | 410,540 | 2.6 | 406,572 | 2.7 | 414,911 | 2.7 |
| 借地権 | | 372,981 | | 361,626 | | 374,057 | |
| その他の | | 37,558 | | 44,945 | | 40,854 | |
| 投資その他の資産 | | 389,522 | 2.4 | 428,305 | 2.8 | 458,016 | 3.0 |
| 投資有価証券 | | 292,734 | | 330,884 | | 365,575 | |
| その他の | | 98,778 | | 99,168 | | 94,491 | |
| 貸倒引当金 | | 1,990 | | 1,748 | | 2,050 | |
| 繰延資産 | | 442 | 0.0 | 1,149 | 0.0 | 9,754 | 0.1 |
| 資産合計 | | 15,846,140 | 100.0 | 15,020,214 | 100.0 | 15,200,830 | 100.0 |

(注)

| | 当中間連結会計期間末 | 前中間連結会計期間末 | 前連結会計年度末 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 1.有形固定資産減価償却累計額 | 4,588,234千円 | 4,281,837千円 | 4,461,158千円 |
| 2.受取手形割引高 | 269,745千円 | 336,894千円 | 338,570千円 |
| 3.保証債務 | -千円 | 1,408千円 | 352千円 |

(単位:千円 千円未満切捨)

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在) | | 前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日現在) | | 前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在) | |
|------------------------|----|------------------------------|-------|------------------------------|-------|----------------------------|-------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| | | | % | | % | | % |
| (負債の部) | | | | | | | |
| 流動負債 | | 6,831,772 | 43.1 | 5,843,114 | 38.9 | 5,792,757 | 38.1 |
| 支払手形及び買掛金 | | 4,049,204 | | 2,954,777 | | 2,997,141 | |
| 短期借入金 | | 1,587,138 | | 2,328,568 | | 2,152,882 | |
| 未払法人税等 | | 32,076 | | 24,425 | | 32,621 | |
| 賞与引当金 | | 114,000 | | 80,000 | | 100,000 | |
| 返品調整引当金 | | 42,000 | | 46,000 | | 44,000 | |
| 一年内償還予定社債 | | 500,000 | | - | | - | |
| その他の | | 507,352 | | 409,343 | | 466,112 | |
| 固定負債 | | 2,094,528 | 13.2 | 2,390,809 | 15.9 | 2,554,275 | 16.8 |
| 社債 | | - | | 500,000 | | 500,000 | |
| 長期借入金 | | 1,564,696 | | 1,301,700 | | 1,461,500 | |
| 繰延税金負債 | | 78,190 | | 83,660 | | 105,138 | |
| 再評価に係る繰延税金負債 | | 367,967 | | 367,967 | | 367,967 | |
| 退職給付引当金 | | 79,624 | | 133,106 | | 115,619 | |
| その他の | | 4,050 | | 4,375 | | 4,050 | |
| 負債合計 | | 8,926,300 | 56.3 | 8,233,924 | 54.8 | 8,347,033 | 54.9 |
| (少数株主持分) | | | | | | | |
| 少数株主持分 | | - | - | 48,923 | 0.3 | 60,036 | 0.4 |
| (資本の部) | | | | | | | |
| 資本金 | | - | - | 2,940,997 | 19.6 | 2,940,997 | 19.4 |
| 資本剰余金 | | - | - | 2,946,470 | 19.6 | 2,946,470 | 19.4 |
| 利益剰余金 | | - | - | 365,688 | 2.4 | 369,301 | 2.4 |
| 土地再評価差額金 | | - | - | 368,457 | 2.5 | 368,457 | 2.4 |
| その他有価証券評価差額金 | | - | - | 122,875 | 0.8 | 153,823 | 1.0 |
| 為替換算調整勘定 | | - | - | 5,432 | 0.0 | 16,424 | 0.1 |
| 自己株式 | | - | - | 1,689 | 0.0 | 1,713 | 0.0 |
| 資本合計 | | - | - | 6,737,366 | 44.9 | 6,793,760 | 44.7 |
| 負債、少数株主持分及び資本合計 | | - | - | 15,020,214 | 100.0 | 15,200,830 | 100.0 |
| (純資産の部) | | | | | | | |
| 株主資本 | | | | | | | |
| 資本金 | | 2,940,997 | 18.6 | - | - | - | - |
| 資本剰余金 | | 2,946,470 | 18.6 | - | - | - | - |
| 利益剰余金 | | 460,684 | 2.9 | - | - | - | - |
| 自己株式 | | 1,739 | 0.0 | - | - | - | - |
| 株主資本合計 | | 6,346,413 | 40.1 | - | - | - | - |
| 評価・換算差額等 | | | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | | 114,396 | 0.7 | - | - | - | - |
| 繰延ヘッジ損益 | | 7,625 | 0.1 | - | - | - | - |
| 土地再評価差額金 | | 368,457 | 2.3 | - | - | - | - |
| 為替換算調整勘定 | | 22,170 | 0.1 | - | - | - | - |
| 評価・換算差額等合計 | | 512,649 | 3.2 | - | - | - | - |
| 少数株主持分 | | 60,777 | 0.4 | - | - | - | - |
| 純資産合計 | | 6,919,840 | 43.7 | - | - | - | - |
| 負債及び純資産合計 | | 15,846,140 | 100.0 | - | - | - | - |

4 - 2 . 比較中間連結損益計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日 | | 前中間連結会計期間 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日 | | 前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日 | |
|----------------------|----|--|-------|--|-------|--------------------------------------|-------|
| | | 金額 | 百分比 | 金額 | 百分比 | 金額 | 百分比 |
| 売上高 | | 8,831,093 | 100.0 | 8,169,859 | 100.0 | 15,882,202 | 100.0 |
| 売上原価 | | 6,358,810 | 72.0 | 5,618,618 | 68.8 | 11,159,554 | 70.3 |
| 返品調整引当金繰入額 | | - | - | 3,000 | 0.0 | 1,000 | 0.0 |
| 返品調整引当金戻入額 | | 2,000 | 0.0 | - | - | - | - |
| 売上総利益 | | 2,474,283 | 28.0 | 2,548,241 | 31.2 | 4,721,648 | 29.7 |
| 販売費及び一般管理費 | | 2,331,888 | 26.4 | 2,312,184 | 28.3 | 4,550,737 | 28.6 |
| 営業利益 | | 142,394 | 1.6 | 236,056 | 2.9 | 170,910 | 1.1 |
| 営業外収益 | | 69,452 | 0.8 | 77,547 | 0.9 | 181,971 | 1.1 |
| 受取利息及び配当金 | | 6,716 | | 6,082 | | 7,087 | |
| 仕入割引 | | 15,371 | | 25,368 | | 41,770 | |
| その他の | | 47,364 | | 46,096 | | 133,113 | |
| 営業外費用 | | 49,239 | 0.6 | 59,994 | 0.7 | 111,782 | 0.7 |
| 支払利息 | | 43,163 | | 51,890 | | 95,418 | |
| その他の | | 6,075 | | 8,104 | | 16,364 | |
| 経常利益 | | 162,607 | 1.8 | 253,609 | 3.1 | 241,099 | 1.5 |
| 特別利益 | | 18,292 | 0.2 | 3,494 | 0.0 | 50,797 | 0.3 |
| 投資有価証券売却益 | | 16,670 | | - | | 44,495 | |
| 貸倒引当金戻入益 | | - | | 2,802 | | 5,610 | |
| 固定資産売却益 | | 1,622 | | 691 | | 691 | |
| 特別損失 | | 51,577 | 0.5 | 113,354 | 1.3 | 116,144 | 0.7 |
| 役員退職慰労金 | | 33,000 | | - | | - | |
| 固定資産除売却損 | | 5,879 | | 97 | | 264 | |
| 差入保証金の解約 | | 1,333 | | - | | - | |
| 減損損失 | | 11,364 | | 111,984 | | 111,984 | |
| 投資有価証券評価損 | | - | | 1,272 | | 1,496 | |
| 会員権評価損 | | - | | - | | 2,400 | |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | | 129,322 | 1.5 | 143,749 | 1.8 | 175,752 | 1.1 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 8,442 | 0.1 | 14,827 | 0.2 | 35,135 | 0.2 |
| 法人税等調整額 | | - | - | 368 | 0.0 | 368 | 0.0 |
| 少数株主利益 (又は少数株主損失) | | 2,643 | 0.0 | 3,071 | 0.1 | 11,153 | 0.1 |
| 中間(当期)純利益 | | 123,522 | 1.4 | 126,218 | 1.5 | 129,831 | 0.8 |

(注)減損損失

当社グループは、以下の資産について減損損失を計上しました。

| 用途 | 種類 | 場所 |
|----|----|--------|
| 遊休 | 土地 | 佐賀県唐津市 |

当社グループは、事業の種類別セグメントを基準として、シャツ製造販売事業資産においては会社単位に、不動産賃貸事業資産及び遊休資産については、個々の物件単位でグルーピングしております。

上記資産については、工場施設でしたが、現在は遊休状態にあり、時価も下落しているため、減損損失11,364千円を計上しております。回収可能価額は、固定資産税評価額を基にした正味売却価額により測定しております。

4 - 3 . 比較中間連結剰余金計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

| 科目 | 期別 | 前中間連結会計期間 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日 | 前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日 |
|-------------------|----|--|--------------------------------------|
| | | 金額 | 金額 |
| (資本剰余金の部) | | | |
| ・ 資本剰余金期首残高 | | 2,946,470 | 2,946,470 |
| ・ 資本剰余金中間期末(期末)残高 | | 2,946,470 | 2,946,470 |
| (利益剰余金の部) | | | |
| ・ 利益剰余金期首残高 | | 270,647 | 270,647 |
| ・ 利益剰余金増加高 | | 126,218 | 129,831 |
| 中間(当期)純利益 | | 126,218 | 129,831 |
| ・ 利益剰余金減少高 | | 31,177 | 31,177 |
| 配当金 | | 20,088 | 20,088 |
| 土地再評価差額金取崩額 | | 11,089 | 11,089 |
| ・ 利益剰余金中間期末(期末)残高 | | 365,688 | 369,301 |

4 - 4 . 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | 株主資本 | | | | |
|-----------------|-----------|-----------|---------|-------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成18年3月31日残高 | 2,940,997 | 2,946,470 | 369,301 | 1,713 | 6,255,055 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | 32,139 | | 32,139 |
| 自己株式の取得 | | | | 25 | 25 |
| 中間純利益 | | | 123,522 | | 123,522 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | - | - | 91,383 | 25 | 91,357 |
| 平成18年9月30日残高 | 2,940,997 | 2,946,470 | 460,684 | 1,739 | 6,346,413 |

| | 評価・換算差額等 | | | | | 少数株主 持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|------------------|-------------|--------------|--------------|----------------|------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 平成18年3月31日残高 | 153,823 | - | 368,457 | 16,424 | 538,705 | 60,036 | 6,853,797 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | 32,139 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | 25 |
| 中間純利益 | | | | | | | 123,522 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | 39,426 | 7,625 | | 5,745 | 26,055 | 741 | 25,314 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | 39,426 | 7,625 | - | 5,745 | 26,055 | 741 | 66,042 |
| 平成18年9月30日残高 | 114,396 | 7,625 | 368,457 | 22,170 | 512,649 | 60,777 | 6,919,840 |

(注)

1. 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当中間連結会計期間末 |
|----------|----------|----|----|------------|
| 普通株式(千株) | 8,046 | - | - | 8,046 |

2. 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当中間連結会計期間末 |
|----------|----------|----|----|------------|
| 普通株式(千株) | 11 | 0 | - | 11 |

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1)配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成18年6月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 32 | 4.00 | 平成18年3月31日 | 平成18年6月29日 |

4-5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円 千円未満切捨)

| 項目 | 期別 | 当中間連結会計期間 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日 | 前中間連結会計期間 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日 | 前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日 |
|-------------------------|----|--|--|--------------------------------------|
| | | 金額 | 金額 | 金額 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | | 129,322 | 143,749 | 175,752 |
| 減価償却 | | 134,056 | 131,946 | 274,051 |
| 受取利息及び受取配当 | | 6,716 | 6,082 | 7,087 |
| 支払利息 | | 43,163 | 51,890 | 95,418 |
| 固定資産除売却損 | | 4,257 | 594 | 427 |
| 減価償却損 | | 11,364 | 111,984 | 111,984 |
| 投資有価証券評価損 | | - | 1,272 | 1,496 |
| 投資有価証券売却損 | | 16,670 | - | 44,495 |
| 差入保証金の解約 | | 1,333 | - | - |
| 会員権の評価損 | | - | - | 2,400 |
| 売上債権の増加額 | | 518,850 | 337,880 | 426,986 |
| たな卸資産の減少額 | | 73,654 | 273,213 | 346,437 |
| 仕入債権の増加額 | | 1,038,833 | 720,743 | 740,858 |
| 未収入金の増加額 | | 472,614 | - | - |
| その他 | | 61,473 | 83,514 | 25,975 |
| 小計 | | 482,608 | 1,006,729 | 1,243,425 |
| 利息及び配当金の受取額 | | 6,666 | 6,170 | 7,067 |
| 利息の支払額 | | 41,068 | 49,950 | 91,973 |
| 法人税等の支払額 | | 10,894 | 10,788 | 22,369 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| | | 437,311 | 952,160 | 1,136,149 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | | 200,613 | 47,775 | 172,119 |
| 有形固定資産の売却による収入 | | 4,900 | 1,433 | 1,464 |
| 無形固定資産の取得による支出 | | 2,645 | 14,000 | 29,735 |
| 投資有価証券の売却による収入 | | 24,059 | - | 62,369 |
| 投資有価証券の取得による支出 | | 923 | - | 1,309 |
| その他 | | - | 612 | 8,913 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| | | 175,222 | 60,954 | 148,243 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| 短期借入金の純減少額 | | 517,213 | 940,289 | 1,128,543 |
| 長期借入れによる収入 | | 450,000 | 420,000 | 1,710,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | | 398,760 | 189,600 | 1,313,800 |
| 自己株式の取得による支出 | | 25 | 342 | 366 |
| 子会社新規設立に伴う少数株主の出資による収入 | | - | 24,200 | 24,200 |
| 配当金の支払額 | | 32,049 | 20,044 | 20,064 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | | |
| | | 498,047 | 706,075 | 728,574 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | 8,081 | 341 | 28,011 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | | 227,877 | 184,789 | 287,343 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | | 700,515 | 413,171 | 413,171 |
| 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高 | | 472,637 | 597,961 | 700,515 |

(注) 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | (平成18年9月30日現在) | (平成17年9月30日現在) | (平成18年3月31日現在) |
|------------------|----------------|----------------|----------------|
| 現金及び預金勘定 | 973,036 | 1,098,263 | 1,200,818 |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | 500,399 | 500,302 | 500,302 |
| 現金及び現金同等物 | 472,637 | 597,961 | 700,515 |

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社は、株式会社ジョイメント、株式会社ジーアンドビー、山喜ロジテック株式会社、香港山喜有限公司、上海山喜服装有限公司、タイマキカンパニーリミテッド及びラオマキカンパニーリミテッドの7社であります。

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社のうち香港山喜有限公司、上海山喜服装有限公司及びラオマキカンパニーリミテッドの中間決算日は6月30日であります。中間連結財務諸表の作成に当っては、中間決算日現在の中間財務諸表を使用しております。

また、タイマキカンパニーリミテッドの決算日は8月31日であります。中間連結財務諸表の作成に当っては、3月1日より始まる下半期の財務諸表を基礎としております。なお、中間連結決算日との間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの ... 中間決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの ... 移動平均法による原価法

デリバティブ取引

時価法

たな卸資産

主として総平均法による低価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産 ... 主として定率法。なお、耐用年数及び残存価額については、主として法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

無形固定資産 ... 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

繰延資産

開業費 ... 開業準備のために支出した開業費は、繰延資産として計上し、開業後、5年間の均等償却

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、賞与支給見込額のうち当中間連結会計期間負担額を計上しております。

返品調整引当金

親会社は中間連結会計期間末日後の返品損失に備えて、過年度の返品実績率に基づき、返品損失の見込額を計上しております。

退職給付引当金

親会社及び国内連結子会社は従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、5年による按分額を費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により、発生年度の翌連結会計年度から費用処理しております。

(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、中間連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外子会社の資産・負債及び収益・費用は、在外子会社の中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は少数株主持分及び純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

(5) ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

為替予約については、繰延ヘッジ処理によっております。

また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

(ヘッジ手段)

為替予約

金利スワップ

(ヘッジ対象)

外貨建予定取引

借入金の利息

ヘッジ方針

主に商品の輸入取引に係る為替の変動リスクをヘッジする目的で為替予約取引を利用することとしており、1年を超える長期契約は行わない方針であります。また、借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。

ヘッジの有効性評価の方法

為替予約取引については、ヘッジ手段の想定元本とヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、かつヘッジ開始時及びその後も継続して為替変動が相殺されていることを確認することにより、有効性の評価を行っております。また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、有効性の評価を省略しております。

その他

為替予約取引の契約は企画業務部の依頼に基づき、経理部が取引の実行及び管理を行っております。

(6) その他中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

6. 「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等」及び「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準等の一部改正」

当中間連結会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)並びに改正後の「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」(企業会計基準委員会最終改正平成18年8月11日 企業会計基準第1号)及び「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会最終改正平成18年8月11日 企業会計基準適用指針第2号)を適用しております。これによる損益への影響はありません。なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は、6,851,437千円であります。また、前中間連結会計期間において「資産の部(又は負債の部)」に表示しておりました繰延ヘッジ損失(または繰延ヘッジ利益)は、当中間連結会計期間から税効果調整後の金額を「評価・換算差額等」の内訳項目の「繰延ヘッジ損益」として表示しております。前中間連結会計期間の繰延ヘッジ利益について、当中間連結会計期間と同様の方法によった場合の金額は、1,643千円であります。

中間連結財務諸表規則の改正により、当中間連結会計期間における中間連結財務諸表は、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。

5. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年9月30日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | シャツ製造販売 事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|---------------|-------------|-----------|--------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 8,814,986 | 16,107 | 8,831,093 | - | 8,831,093 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 8,814,986 | 16,107 | 8,831,093 | - | 8,831,093 |
| 営業費用 | 8,678,084 | 10,615 | 8,688,699 | - | 8,688,699 |
| 営業利益 | 136,902 | 5,492 | 142,394 | - | 142,394 |

前中間連結会計期間(自平成17年4月1日至平成17年9月30日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | シャツ製造販売 事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|---------------|-------------|-----------|--------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 8,153,905 | 15,954 | 8,169,859 | - | 8,169,859 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 8,153,905 | 15,954 | 8,169,859 | - | 8,169,859 |
| 営業費用 | 7,921,282 | 12,521 | 7,933,803 | - | 7,933,803 |
| 営業利益 | 232,623 | 3,433 | 236,056 | - | 236,056 |

前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | シャツ製造販売 事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|---------------|-------------|------------|--------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 15,849,950 | 32,251 | 15,882,202 | - | 15,882,202 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 15,849,950 | 32,251 | 15,882,202 | - | 15,882,202 |
| 営業費用 | 15,689,779 | 21,512 | 15,711,292 | - | 15,711,292 |
| 営業利益 | 160,170 | 10,739 | 170,910 | - | 170,910 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は事業内容を勘案して区分したものであります。

2. 各区分に属する主要な事業の内容

シャツ製造販売事業 ... ドレスシャツ、カジュアル及びレディースシャツの製造販売に関する事業

不動産賃貸事業 ... 不動産の賃貸に関する事業

2. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | 日本 | アジア | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 8,344,578 | 486,515 | 8,831,093 | - | 8,831,093 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | 1,103,215 | 1,103,215 | (1,103,215) | - |
| 計 | 8,344,578 | 1,589,730 | 9,934,309 | (1,103,215) | 8,831,093 |
| 営業費用 | 8,202,512 | 1,622,350 | 9,824,862 | (1,136,162) | 8,688,699 |
| 営業利益 | 142,066 | 32,619 | 109,447 | 32,946 | 142,394 |

前中間連結会計期間(自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | 日本 | アジア | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 7,824,219 | 345,640 | 8,169,859 | - | 8,169,859 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | 1,145,822 | 1,145,822 | (1,145,822) | - |
| 計 | 7,824,219 | 1,491,462 | 9,315,681 | (1,145,822) | 8,169,859 |
| 営業費用 | 7,634,123 | 1,450,812 | 9,084,935 | (1,151,132) | 7,933,803 |
| 営業利益 | 190,096 | 40,650 | 230,746 | 5,309 | 236,056 |

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位:千円 千円未満切捨)

| | 日本 | アジア | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|--------------------------|------------|-----------|------------|-------------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 14,990,260 | 891,941 | 15,882,202 | - | 15,882,202 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | 2,470,303 | 2,470,303 | (2,470,303) | - |
| 計 | 14,990,260 | 3,362,245 | 18,352,505 | (2,470,303) | 15,882,202 |
| 営業費用 | 14,883,866 | 3,307,182 | 18,191,049 | (2,479,757) | 15,711,292 |
| 営業利益 | 106,394 | 55,062 | 161,456 | 9,454 | 170,910 |

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法 …… 地理的近接度による

(2) 日本以外の区分に属する主な国又は地域 …… アジア: タイ、中国、ラオス

3. 海外売上高

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度において、海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

6. リーナス取引

該当事項はありません。

7. 有 価 証 券

(1) 時価のある有価証券

(単位:千円 千円未満切捨)

| 区分 | 当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在) | | | 前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日現在) | | | 前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在) | | |
|---------|------------------------------|------------------|---------|------------------------------|------------------|---------|----------------------------|----------------|---------|
| | 取得原価 | 中間連結貸借 対照表計上額 | 差額 | 取得原価 | 中間連結貸借 対照表計上額 | 差額 | 取得原価 | 連結貸借 対照表計上額 | 差額 |
| その他有価証券 | | | | | | | | | |
| 株式 | 99,695 | 292,282 | 192,587 | 124,843 | 330,432 | 205,589 | 106,160 | 365,122 | 258,962 |
| 計 | 99,695 | 292,282 | 192,587 | 124,843 | 330,432 | 205,589 | 106,160 | 365,122 | 258,962 |

(注) その他有価証券で時価のある株式について減損処理(当中間連結会計期間 - 千円、前中間連結会計期間1,272千円、前連結会計年度1,496千円)を行っております。

なお、当該株式の減損にあたっては、時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、当該株式の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

(2) 時価評価されていない有価証券

(単位:千円 千円未満切捨)

| 区分 | 当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在) | 前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日現在) | 前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在) |
|-------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| | 中間連結貸借 対照表計上額 | 中間連結貸借 対照表計上額 | 連結貸借 対照表計上額 |
| 非上場株式 | 452 | 452 | 452 |
| 計 | 452 | 452 | 452 |

8. デ リ バ テ ィ ブ 取 引

ヘッジ会計を適用しているデリバティブ取引は除いているため、記載する事項はありません。

9. 生 産 、 受 注 及 び 販 売 の 状 況

(1) 生産の状況

(百万円未満切捨)

| 区分 | 当中間連結会計期間 | | 前中間連結会計期間 | | 前連結会計年度 | |
|----------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| ドレスシャツ | 3,828 | 66.3 | 3,465 | 70.2 | 7,159 | 71.5 |
| カジュアル | 1,790 | 31.0 | 1,335 | 27.0 | 2,588 | 25.8 |
| レディースシャツ | 155 | 2.7 | 139 | 2.8 | 273 | 2.7 |
| 合計 | 5,773 | 100.0 | 4,939 | 100.0 | 10,021 | 100.0 |

(2) 受注の状況

原則として、受注生産は行っておりません。

(3) 販売の状況

(百万円未満切捨)

| 区分 | 当中間連結会計期間 | | 前中間連結会計期間 | | 前連結会計年度 | |
|----------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| ドレスシャツ | 6,131 | 69.4 | 5,771 | 70.6 | 11,145 | 70.2 |
| カジュアル | 2,459 | 27.9 | 2,178 | 26.7 | 4,347 | 27.4 |
| レディースシャツ | 223 | 2.5 | 204 | 2.5 | 356 | 2.2 |
| 賃貸料収入 | 16 | 0.2 | 15 | 0.2 | 32 | 0.2 |
| 合計 | 8,831 | 100.0 | 8,169 | 100.0 | 15,882 | 100.0 |